

VII 異動届出書の記入例 (一括徴収する場合)

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書 特別徴収

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

| | | 年度 | 1. 現年度 | 2. 新年度 | 3. 両年度 |
|---------------------------------|--|--------------------------------------------------------|------------------------|----------------------------------------|-------------------------------------|
| 練馬区 長 殿 | | 〒123-4567 | 特別徴収義務者指定番号 0060000000 | | |
| 所在地 東京都〇〇区××1-2-3 | | 宛名番号 1 | | | 税額通知書の特別徴収義務者指定番号と宛名番号を記入してください。 |
| フリガナ マルバツショウジカブシキガイシャ | | 担連所属 〇〇課〇〇係 | | | |
| 氏名または名称 〇×商事株式会社 | | 氏名 練馬 花子 | | | 異動届出書の内容について応答できる方の氏名・連絡先を記入してください。 |
| 個人番号 または法人番号 111111111111111111 | | 電話 00-0000-0000 内線(111) | | | |
| 令和〇〇年〇〇月〇〇日提出 | | 異動年月日 8年 8月 31日 | | 異動の事由 1. 退職・長職欠亡 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付) | |
| フリガナ ネリマ イチロウ | | (ア) 特別徴収税額(年税額) 84,000円 | (イ) 徴収済額 21,000円 | (ウ) 未徴収税額(ア)-(イ) 63,000円 | 異動後の未徴収税額の徴収方法 2. 一括徴収 |
| 氏名 練馬 一郎 | | 異動の事由 1. 退職・長職欠亡 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付) | | 2. 一括徴収 | |
| 生年月日 昭和55年5月5日 | | 異動の事由 1. 退職・長職欠亡 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付) | | 2. 一括徴収 | |
| 個人番号 22222222222222 | | 異動の事由 1. 退職・長職欠亡 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付) | | 2. 一括徴収 | |
| 受給者番号 0123456789 | | 異動の事由 1. 退職・長職欠亡 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付) | | 2. 一括徴収 | |
| 1月1日現在の住所 練馬区〇〇4-5-6 | | 異動の事由 1. 退職・長職欠亡 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付) | | 2. 一括徴収 | |
| 異動後の住所 〇〇区〇〇1-1-1 | | 異動の事由 1. 退職・長職欠亡 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付) | | 2. 一括徴収 | |
| 1. 特別徴収継続の場合 | | 新しい勤務先へは、月割額 〇〇〇円を 〇〇月分(翌月10日納入期限分)から徴収し、納入するよう連絡済みです。 | | 受給者番号 〇〇〇〇〇〇 | |
| 2. 一括徴収の場合 | | 左記の一括徴収した税額は、 〇〇月分(翌月10日納入期限分)で納入します。 | | 1. 必要 2. 不要 | |
| 3. 普通徴収の場合 | | ※区記入欄 | | | |

税額通知書の受給者番号を記入してください。

税額通知書の住所を記入してください。

税額通知書の特別徴収税額を記入してください。

異動者の税額を何月から何月まで徴収したか合計額を記入してください。

(ア)の特別徴収税額から(イ)の徴収済額を差し引いた額を記入してください。

1または2の該当する数字を記入してください。

税額通知書の特別徴収義務者指定番号と宛名番号を記入してください。

異動届出書の内容について応答できる方の氏名・連絡先を記入してください。

2を記入してください。

該当する数字を記入してください。また、「8.その他」を記入する場合は、事由・理由の欄も記入してください。

退職・転勤等の異動が生じた年月日を記入してください。

一括徴収分について、徴収予定日、徴収予定額、納入予定月を記入してください。